



奈良県感染症情報

令和 7 年 第 39 週(9 月 22 日～ 9 月 28 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

伝染性紅斑 警報発令中！

今週の概要

- 細菌性食中毒

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	5.31	(6.81)	↘	↘	↘	↘
2	感染性胃腸炎	4.42	(4.79)	→	↘	→	↓
3	RS ウイルス感染症	1.92	(2.13)	→	↑	→	↓
4	伝染性紅斑	1.79	(1.83)	↘	↗	↓	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	1.13	(1.08)	→	↗	→	↓

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症については、発生状況の評価を行っておりません。

増減：過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第 39 週の RS ウイルス感染症の定点当たり報告数は 1.92 です。前週の 2.13 から減少していますが、奈良県北部地域においては過去 5 週間平均数と比べて増加しています。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は 1.79 で、第 23 週より引き続き警報発令中です。

インフルエンザの定点当たり報告数は 0.60 で今週の上位 5 疾患ではありませんが、中和保健所管内西部地域及び吉野保健所管内においては流行期入りの目安である「1」を越えています。今後感染が拡大していく可能性がありますので、手洗いや咳エチケット等、基本的な感染予防対策をお願いします。

❖ 細菌性食中毒 ❖

食品に付着した細菌が、食品や体内で増殖したり、細菌が増殖する際に産生した毒素によって引き起こされるものを「細菌性食中毒」と呼びます。代表的な原因菌は、腸管出血性大腸菌(O157、O26、O111 など)や黄色ブドウ球菌、カンピロバクター、サルモネラ属菌などがあげられます。中には重篤な合併症を引き起こすものもあり、死亡事例も報告されています。

細菌の多くは 20℃前後から活発に増殖し始め、ヒトの体温程度で最も増殖が盛んになります。また、湿気が多い環境を好むため、梅雨時や夏期には特に細菌性食中毒の発生リスクが高まります。しかし一方で、細菌性食中毒は通年発生しており、過去 5 年(2020～2024 年)の月別平均では、10 月の発生が最も多くなっています。そのため、これからの季節も油断せず、十分な注意と対策が必要です。

食中毒発生状況によると、令和 6 年は全国で事件数 1,037 件、患者数 14,229 人といずれも前年より増加し、コロナ禍以前の水準まで戻っています。以下のポイントを参考に、食中毒予防の徹底を心がけましょう。

【食中毒を防ぐ3つのポイント】

- ① つけない
 - 調理や食事を始める前、トイレに行った後など、こまめに手を洗いましょう。
 - 生の肉や魚などに触れた器具から他のものへ菌が付着しないように、使用の都度きれいに洗浄し、できれば殺菌しましょう。器具の使い分けも効果的です。
- ② ふやさない
 - 肉や魚などの生鮮食品は、購入後できるだけ早く冷蔵庫に入れましょう。
 - テイクアウトやデリバリーした食品も長時間室温で放置せず、早めに食べるようにしましょう。
- ③ やっつける
 - 食品は中心部温度 75℃、1 分以上を目安にしっかり加熱しましょう。
 - ふきんや調理器具は、洗剤でよく洗ってから熱湯をかけて殺菌すると効果的です。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ／COVID-19定点数	42	11	9	9	9	5
インフルエンザ	26 (0.60)	4 (0.36)	4 (0.44)	3 (0.33)	9 (1.00)	4 (1.25)
新型コロナウイルス感染症	223 (5.31)	49 (4.45)	39 (4.33)	49 (5.44)	64 (7.11)	22 (5.50)
小児科定点数	24	6	5	6	5	2
RSウイルス感染症	46 (1.92)	7 (1.17)	10 (2.00)	10 (1.67)	19 (3.80)	
咽頭結膜熱	11 (0.46)	2 (0.33)	2 (0.40)	4 (0.67)	3 (0.60)	
A群溶連菌咽頭炎	27 (1.13)	9 (1.50)	1 (0.20)	11 (1.83)	6 (1.20)	
感染性胃腸炎	106 (4.42)	13 (2.17)	22 (4.40)	14 (2.33)	57 (11.40)	
水痘	6 (0.25)	1 (0.17)	4 (0.80)		1 (0.20)	
手足口病	11 (0.46)	1 (0.17)	7 (1.40)	1 (0.17)	2 (0.40)	
伝染性紅斑	43 (1.79)	18 (3.00)	5 (1.00)	10 (1.67)	10 (2.00)	
突発性発しん	8 (0.33)	1 (0.17)	3 (0.60)	3 (0.50)	1 (0.20)	
ヘルパンギーナ	3 (0.13)	1 (0.17)		1 (0.17)	1 (0.20)	
流行性耳下腺炎	1 (0.04)	1 (0.17)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	10 (1.00)	5 (1.67)	1 (0.33)	3 (1.50)	1 (0.50)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎						
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)				4 (4.00)	
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

令和 7 年 第 39 週 9 月 22 日 ~ 9 月 28 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(奈良市1、中和1) レプトスピラ症1件(吉野1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(郡山1) 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)1件(中和1) 水痘(入院例)1件(郡山1) 梅毒1件(中和1) 百日咳10件(奈良市4、郡山2、中和4)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	15
---------	---	--------------	----

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野
定点数	42	11	9	9	9	4
急性呼吸器 感染症	1626 (38.71)	277 (25.18)	251 (27.89)	422 (46.89)	462 (51.33)	214 (53.50)

年齢別	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~	合計
男	64	330	143	58	22	21	30	19	19	34	36	42	818
女	48	283	154	50	26	26	38	30	20	23	50	60	808

❖ 第39週のトピックス ❖

世界保健機関西太平洋地域事務局により日本の風しんの排除が認定されました(厚生労働省HP)
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_63996.html

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男女						1	2	1	2	1	2	2	1			1					10	3050	
	男女												1	7		1	1					15	2960	
新型コロナウイルス感染症	男女	1	3	4	1			1	2	2	3	6	21	5	5	11	7	6	7	12	9	106	3242	
	男女		1	2		1	4	1	3	2	2	7	12	8	4	12	11	10	10	15	12	117	3805	
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-								合計	累計
RSウイルス感染症	男女	3	3	8	5	2																21	669	
	男女	2	4	12	5	1	1															25	618	
咽頭結膜熱	男女		1	1	2			1														5	274	
	男女		3	2		1																6	214	
A群溶連菌咽頭炎	男女			1	1	2	1	2		1	1	1	1									11	736	
	男女				3	1	2	3	2	4			1									16	557	
感染性胃腸炎	男女	1	1	15	6	8	5	5	6	2	2		5									56	4376	
	男女	2	7	10	2	8	5	3	4	3		1	2		3							50	3682	
水痘	男女								1				4	1								6	122	
	男女																					105		
手足口病	男女		2	2				1														4	400	
	男女		1	2	2						1											7	313	
伝染性紅斑	男女			1	2	3	5	3	2	2	2											20	653	
	男女			1	1	4	5	5	2	1	1	1	2									23	650	
突発性発しん	男女			5	1																	6	174	
	男女		1	1																		2	130	
ヘルパンギーナ	男女																						222	
	男女				1			1				1										3	213	
流行性耳下腺炎	男女										1												17	
	男女																					1	16	
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計		
急性出血性結膜炎	男女																						1	
	男女																						3	
流行性角結膜炎	男女		1							1			2								1	5	123	
	男女							1					1		2	1						5	112	
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計	
細菌性髄膜炎	男女																					2		
	男女																					8		
無菌性髄膜炎	男女																					10		
	男女																					5		
マイコプラズマ肺炎	男女			1																		1	89	
	男女		1	2																		3	83	
クラミジア肺炎	男女																							
	男女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						20	
	男女																						17	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

R7
 R6
 R5
 過去10年平均

